



祝 辞

高島町長 寒河江 信

本日ここに、高島ロータリークラブ創立 50 周年記念式典が大勢の会員ならびにご来賓のご臨席のもと、盛大に開催されます事は誠に喜ばしく心からお祝いを申し上げます。

高島ロータリークラブは、米沢ロータリークラブ、米沢西ロータリークラブをスポンサーに、1966 年に創立され 50 年目という輝かしい節目の年を迎えられました。この間、奉仕の理念に基づいて各界の方々との連携を図りながら地域社会の繁栄と利益のため、日々積極的に社会奉仕活動を進められているほか国際親善の活動も深められておりますことに深く敬意を表する次第であります。

また 50 年という長い間、貴クラブはもとより多くの会員の皆さまにはまほろばの里づくりに一方ならぬご厚情とご支援をいただいております。あらためて厚く御礼を申し上げます。

ふりかえってみますと、創立 30 周年記念事業の一環として、平成 9 年には高島町消防署へ消防広報車、及び剣道大会優勝旗を寄贈していただき、創立 40 周年には小型動力消防ポンプ一式、また、町内小学校一年生に防犯ブザーをご寄贈いただきました。さらに、平成 27 年には新生「高島中学校」へ校旗製作費として 100 万円のご寄付を賜り、先日は 50 周年記念事業として青少年育成のため 30 万円のご寄付を賜りました。今年 3 月には、第 1 期生として 227 名の生徒が卒業しましたが、自信と誇りを胸に郷土を大切に思う立派な人間に育ててほしいと願っているところであり、高島中学校を卒業したことを誇りと思えるよう今後もより一層教育環境の整備を進めてまいります。改めて、お力添えをいただきました皆様に厚く御礼を申し上げる次第であります。

さて、当町におきましては、将来ともに持続可能なまちづくりを目指しさらなる地域活性化を図るとともに、多様な住民ニーズに的確に対応した町政運営に取り組んでいるところであります。特に、これからの高島町そして日本を担う若い世代への、次世代へとつなぐ取り組みが益々重要となっており、そのためには「たかはた未来創生総合戦略」を着実に推進し「たかはたらしい」まちづくりを進めていかなければなりません。

今年度の事業としては、かねてより多くの町民から建設が望まれておりました町立図書館建設について、平成 31 年度の開館を目指し本格的に着手し、町民誰もが気軽に集える親しみのある図書館を整備してまいります。また、地方創生事業「熱中プロジェクト」では、地域課題を解決する人材を育成する「大人の社会塾」を開校し、現在では北は北海道から南は宮崎県まで、全国に六校の姉妹校が誕生しております。全国的な連携を図ることで人やモノ、サービスの流れが加速し、それらが生み出す相乗効果に大いに期待しております。しかしながらこうしたまちづくりを推進していくためには、町民や企業の皆さまそして行政とこの町を支えるあらゆる力を結集をし、それぞれの役割の中で最大限の力を発揮することが重要であり、各業界のリーダーである皆さまの、より一層のお力添えが何より不可欠であります。

どうか今後とも「人が輝き、誇れるまちづくり」へのご支援とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

結びになりますが、高島ロータリークラブの今後益々のご隆盛と会員皆さまのご健勝とご活躍を祈念いたしまして祝辞といたします。